

R7年度 大野田小学校 通学路対策箇所図

【対策検討メンバー】
 ・教育委員会、学校(学)
 ・道路管理者(道)
 ・警察署交通課(警・交)
 ・児童館(児)

(大野田小3)
 児童が多く使用するが、信号機がない。時間によっては車が途切れなれどときもある。
 <対策内容>
 ・児童への安全指導(学)
 ・交通指導見守りを強化(学)
 ・警戒・取締り活動の実施(警・交)

(大野田小2)
 橋が近くにあるため、横断歩道がないにも関わらず渡ろうとする歩行者が多い。カーブになっているため、車の見通しも悪い。
 <対策内容>
 ・児童への安全指導(学)

(大野田小4)
 時間にもよるが、自転車の通行量が多い。また、短い横断歩道のため、信号を無視して渡る自転車も多く見られる。
 <対策内容>
 ・児童への安全指導(学)
 ・自転車に対する指導・取締りの実施(警・交)
 ・自転車注意喚起を検討(道)

(大野田小7)
 道が狭い。車の通行量が多い(両面通行)。歩行する際は1列になって気を付けて歩かなくてはならないが、それでも車とぎりぎり接触しない程度である。
 <対策内容>
 ・児童への安全指導(学)
 ・警戒を強化(警・交)

(大野田小1)
 学校側には歩道があるが、反対側には歩道がない。横断歩道があるが、そこを渡らない歩行者もいる。
 <対策内容>
 ・児童への安全指導(学)

(大野田小8)
 押しボタン式の交差点だが、歩行者信号が青なのに車が停止信号を見落として侵入してくることがある。(児)
 <対策内容>
 ・児童への安全指導(学)(児)
 ・取締り、警戒を強化(警・交)

(大野田小5)
 道路からセブンイレブンに入ろうとする車が多い。お店の駐車場に入る入り口も広く、また複数あるため、多くの車が歩道を横切ることになる。
 <対策内容>
 ・乗入部の範囲明示を検討(道)
 ・警戒を強化(警・交)

(大野田小6)
 信号機がない横断歩道であるが、車の通行量が多い。
 <対策内容>
 ・児童への安全指導(学)
 ・警戒を強化(警・交)

— : 通学路
 ● : 交通対策箇所

